

SUMA いる タイムズ

第11号



平成30年12月13日(木)17:30~19:00に「訪問診療の同行研修」伝達研修会を開催し、45名ご参加を頂きありがとうございました。研修に参加した7名のうち4名の方に発表頂きました。最初に薬剤師友金香緒里先生より、普段の薬局では処方箋のみで疾患名を知ることはないが、訪問時は医師からの訪問指示書を受け疾患名を知ることが出来る。残薬調整等はぜひ薬剤師に相談してほしい。続いて、ケアマネジャー樋口晴美・佐野眞美様より、今までは医療との壁があったが、医療は医療の専門家に任せる、介護職として見立てと手当てを行う。最後にケアマネジャー今城ゆり様より、医師が訪問時に訪問介護ノートを見てチーム全体の事を把握していたのが印象的であった。それぞれの価値観を尊重しチームの決めた方向性に向かって、その一員として役割を果たしていきたい、等の報告でした。



その後、感想をグループで共有、薬剤師が疾患名を知らない状況が驚いたとの感想があり、薬剤師より薬の情報や患者からの聞き取りで指導を行っている。やはり医療職への壁はある、このような機会があれば壁を乗り越えて話し合う一歩となれば等の意見がありました。同行訪問の指導医・石川朗宏先生より、訪問診療は外来・入院と並ぶ第3の診療である、訪問診療は生活や患者の素顔を見ていると講評を頂きました。



アンケート結果から、伝達研修は100%が良かった・まあ良かった、同行訪問研修に65%が参加したいとの回答があり、医師の同行訪問希望が多くありました。

次年度も同行訪問研修を企画いたしますので、ぜひご参加ください。

【次回研修案内】

平成30年度第2回多職種連携検討会

日時：H31年2月21日(木)17:30~19:00

会場：須磨パティオ健康館3階パティオホール

主催：須磨区医療介護サポートセンター

発行：須磨区医療介護サポートセンター
神戸市須磨区磯馴町6-1-4 須磨区医師会内

電話 078-735-0041

Fax 078-735-0194

